

平成29年2月10日
クレディ・アグリコル生命保険株式会社

平成28年度第3四半期報告

クレディ・アグリコル生命（代表取締役兼CEO ジャン-ポール・ベルトラン）の平成28年度第3四半期（平成28年4月1日～平成28年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	…… 1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 3頁
3. 四半期貸借対照表	…… 5頁
4. 四半期損益計算書	…… 6頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 8頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 9頁
7. 特別勘定の状況	……10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……10頁

以上

本リリースに関する問合せ先
クレディ・アグリコル生命保険株式会社 広報担当
TEL 03-4590-8426 / FAX 03-4590-8401

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	44,164	199,247	53,286	120.7	225,204	113.0
団体保険	—	1,608,978	—	—	2,252,022	140.0
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については保険料積立金、据置期間付年金契約等については責任準備金）と、年金支払開始後契約の責任準備金の合計です。

・新契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	平成27年度 第3四半期累計期間				平成28年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加		
個人保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	10,503	50,021	50,021	—	9,872	94.0	39,017	78.0	39,017	—
団体保険	—	480,087	480,087	—	—	—	715,573	149.1	715,573	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です（変額個人年金保険については、基本保険金額）。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成27年度末	平成28年度 第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	—	—	—
個人年金保険	19,036	22,181	116.5
合計	19,036	22,181	116.5
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成27年度 第3四半期累計期間	平成28年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	—	—	—
個人年金保険	4,147	3,592	86.6
合計	4,147	3,592	86.6
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	8,126	39.5	11,546	60.5
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	9,429	45.9	4,923	25.8
公社債	—	—	—	—
株式	—	—	—	—
外国証券	5,437	26.4	4,923	25.8
公社債	5,131	25.0	4,612	24.2
株式等	306	1.5	311	1.6
その他の証券	3,992	19.4	—	—
貸付金	—	—	—	—
不動産	—	—	—	—
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	3,004	14.6	2,622	13.7
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	20,560	100.0	19,092	100.0
うち外貨建資産	6,897	33.5	6,044	31.7

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	平成27年度末					平成28年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	4,330	4,654	324	325	1	3,813	4,032	219	239	20
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	5,098	5,098	0	0	0	1,111	1,110	△ 0	0	1
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	1,106	1,106	0	0	0	1,111	1,110	△ 0	0	1
公社債	800	800	0	0	0	800	799	△ 0	0	1
株式等	306	306	—	—	—	311	311	—	—	—
その他の証券	3,992	3,992	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	9,429	9,753	324	326	1	4,924	5,142	218	240	21
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	5,436	5,761	324	326	1	4,924	5,142	218	240	21
公社債	5,130	5,455	324	326	1	4,613	4,831	218	240	21
株式等	306	306	—	—	—	311	311	—	—	—
その他の証券	3,992	3,992	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注） 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額については、該当する有価証券を保有していないため、記載しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

一般勘定では平成27年度末及び平成28年度第3四半期会計期間末に金銭の信託を保有していないため、記載しておりません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成27年度末	平成28年度	期 別 科 目	平成27年度末	平成28年度
	要約貸借対照表 (平成28年3月31日 現在)	第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日 現在)		要約貸借対照表 (平成28年3月31日 現在)	第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日 現在)
	金 額	金 額		金 額	金 額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	13,764	15,625	保険契約準備金	200,177	226,513
有価証券	192,936	218,168	支払備金	326	533
（うち 外国証券）	(187,309)	(216,743)	責任準備金	199,194	225,472
（うち その他の証券）	(5,627)	(1,424)	契約者配当準備金	655	508
有形固定資産	0	2	代理店借	455	139
無形固定資産	255	303	再保険借	802	1,007
再保険貸	1,671	1,221	その他負債	1,103	1,007
その他資産	937	530	未払法人税等	92	120
			その他の負債	1,011	887
			退職給付引当金	2	2
			価格変動準備金	95	99
			繰延税金負債	0	—
			負債の部 合計	202,636	228,770
			(純資産の部)		
			資本金	5,725	5,725
			資本剰余金	5,275	5,275
			資本準備金	5,275	5,275
			利益剰余金	△ 4,070	△ 3,917
			その他利益剰余金	△ 4,070	△ 3,917
			繰越利益剰余金	△ 4,070	△ 3,917
			株主資本合計	6,929	7,082
			その他有価証券評価差額金	0	△ 0
			評価・換算差額等合計	0	△ 0
			純資産の部 合計	6,929	7,081
資産の部 合計	209,566	235,852	負債及び純資産の部 合計	209,566	235,852

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成27年度	平成28年度
		第3四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで	第3四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		58,915	47,996
保険料等収入		58,554	47,873
（うち 保険料）	（	52,847）	（ 43,202 ）
（うち 再保険収入）	（	5,706）	（ 4,671 ）
資産運用収益		240	121
（うち 利息及び配当金等収入）	（	150）	（ 112 ）
（うち 有価証券売却益）	（	90）	（ 7 ）
（うち 金融派生商品収益）	（	—）	（ 1 ）
その他経常収益		120	1
経 常 費 用		57,869	47,041
保険金等支払金		12,015	10,016
（うち 保険金）	（	600）	（ 739 ）
（うち 年金）	（	178）	（ 187 ）
（うち 給付金）	（	914）	（ 1,451 ）
（うち 解約返戻金）	（	6,429）	（ 2,887 ）
（うち その他返戻金）	（	72）	（ 102 ）
（うち 再保険料）	（	3,820）	（ 4,648 ）
責任準備金等繰入額		29,690	26,484
支払備金繰入額		—	206
責任準備金繰入額		29,690	26,277
資産運用費用		9,979	5,333
（うち 支払利息）	（	0）	（ 0 ）
（うち 有価証券売却損）	（	0）	（ 0 ）
（うち 金融派生商品費用）	（	25）	（ — ）
（うち 為替差損）	（	256）	（ 54 ）
（うち 特別勘定資産運用損）	（	9,696）	（ 5,278 ）
事業費		5,231	4,311
その他経常費用		951	896
経 常 利 益		1,046	954
特 別 損 失		5	4
価格変動準備金繰入額		5	4
契約者配当準備金繰入額		415	625
税引前四半期純利益		624	325
法人税及び住民税		143	172
法人税等合計		143	172
四半期純利益		481	153

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成28年度第3四半期会計期間末

1. 会計上の変更

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い（実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日）」を当第 3 四半期会計期間に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響額はありません。

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	655 百万円
ロ. 当第 3 四半期累計期間契約者配当金支払額	773 百万円
ハ. 利息による増加等	- 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	625 百万円
ホ. 当第 3 四半期会計期間末現在高	508 百万円

3. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	5,725	5,275	△4,070	—	6,929
当第 3 四半期会計期間末までの変動額					
四半期純利益	—	—	153	—	153
当第 3 四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	153	—	153
当第 3 四半期会計期間末残高	5,725	5,275	△3,917	—	7,082

4. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成28年度第3四半期累計期間

1. 1 株当たり四半期純利益は 1,339 円 87 銭、なお、潜在株式が無い場合、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は算出しておりません。

2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

(単位：百万円)

	平成27年度 第3四半期累計期間	平成28年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	1,103	1,271
キャピタル収益	90	9
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	90	7
金融派生商品収益	—	1
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	30	1
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	0	0
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	25	—
為替差損	256	54
その他キャピタル費用	△ 252	△ 53
キャピタル損益 B	60	8
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	1,164	1,280
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	117	325
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	117	325
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 117	△ 325
経常利益 A + B + C	1,046	954

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成27年度末	平成28年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	7,096	8,045
資本金等	6,239	6,910
価格変動準備金	95	99
危険準備金	533	858
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	0	△0
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	227	177
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額□		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	426	718
保険リスク相当額 R1	194	388
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	152	297
予定利率リスク相当額 R2	0	0
最低保証リスク相当額 R7	3	7
資産運用リスク相当額 R3	213	102
経営管理リスク相当額 R4	16	23
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	3,325.0%	2,240.6%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式にて算出しています。
3. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成23年金融庁告示第25号第1条第1項第1号に規定する額を記載しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		—		—
個人変額年金保険		189,426		217,388
団体年金保険		—		—
特別勘定計		189,426		217,388

(2) 保有契約高

- ・ 個人変額保険
該当項目がないため、記載していません。

- ・ 個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
	個人変額年金保険	41,277	189,286	50,695
合計	41,277	189,286	50,695	216,811

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当項目がないため、記載していません。